

宇治情報

No.91

(体験集通算 441号)

宝蔵

第六十七回 宝蔵神社孟蘭盆供養大祭中止について

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

合掌ありがとうございます

さわやかな初夏の季節となりました。宝蔵会の皆様におかれましては、日頃より宇治別格本山上に格別の御愛念を賜り厚く御礼申し上げます。とりわけ、新年祭や孟蘭盆供養大祭等の宇治別格本山の主要行事では、毎年多くの皆様方がご奉仕を下さり、心より感謝申し上げます。

さて、本年も来る八月十七日から十九日にかけて、総裁合口雅宣先生、白鳩会総裁合口純子先生をお迎えしての「第六十七回宝蔵神社孟蘭盆供養大祭」及び「自然災害並びに世界規模感染症物故者追悼慰霊祭」が行われる予定であります。



▲ウクライナの国旗の色を使った手作り作品

ありました。しかしながら、新型コロナウイルスの変異ウィル

スによる世界規模での感染拡大がまだ終息に至っておりません。ワクチン接種もすすめられておりますが、治療薬の開発も途上の中、感染拡大の「第六波」を防ぐため、引き続き、三密（密閉、密集、密接）を回避することが求められていますことから、多数の招霊祭員や参拝者等が集まり、猛暑の中で行われる孟蘭盆供養大祭は、三密を避けることが困難であり、誠に残念ですが本年の孟蘭盆供養大祭は、昨年に引き続き中止することとなりました。皆様方におかれましては、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、孟蘭盆供養大祭は中止となりましたが、地元の信徒の皆様にお書きいただいた「霊牌」につきましては、大祭の招霊祭に相当する祭典（霊牌合祀祭）を本山員が招霊祭員となつて数回に分けて執り行い、全て宝蔵神社の霊殿に祭祀申し上げます。また、これまですでに宝蔵神社に祭祀され、一年以上たつた霊牌につきましては、当本山の本部講（次頁に続く）

師・講師補が中心となり、大祭時と同様に、送霊祭「みたまぬきの儀」「霊牌奉送の儀」「浄火の儀」をそれぞれ執り行いまして、すべて浄火いたしますので、ご安心ください。

つきましては、この時期には皆様におかれましては、ご先祖供養の為に、たくさん「霊牌」をお書きいただきましたと思います。

私たちがご先祖様に報恩真心の誠を捧げるために様々な方法で先祖供養が行われてきましたが、生長の家では万教帰一の教えから、聖經・讃歌の読誦によりまして、宗派を超えて御霊を供養するという画期的な方法が実現し、宝蔵神社に霊牌をお祀りして供養する「霊牌供養」が広く行われてまいりました。

谷口雅春先生は、昭和三十二年八月に『聖使命新聞』の中で次のようにお示し頂くださっておりますので、その一部を引用させていただきます。『(前略)罪を剥落させるには精神的な方法によるほかはないのであります。その一つの方法が生きている人の場合には、人型を媒介とする祓い式であり、霊

界に行っている靈魂の業を浄化するには、盂蘭盆会とか、その忌年命日とかに、霊牌(位牌)を媒介として、それに「光明念波」または「真理の言葉」(經文等の読誦)の波動を送ることが(各宗派によつて多生形式は異なるが)現在実行されている浄化の方法なのであります。(後略)』このように霊牌供養の意義をお示しくださいました。多くのご先祖様を霊牌にお書きくださり供養をしていただきたいと思ひます。

新型コロナウイルスによる感染拡大が早く終息し、平安な日常生活を送ることが出来ます事をお祈り申し上げますと共に、皆様方のますますのご健勝ご発展をご祈念申し上げます。

八月に執り行う祭典予定は、次のようになります。

十一日(木)午前十時～十一時

自然災害並びに世界規模感染症物故者慰霊塔追悼慰霊月次祭

十三日(土)午前十時～十二時

宝蔵神社月次祭・全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

十六日(火)午後二時～

霊牌合祀祭

十七日(水)午前五時四十分～六時二十分

送霊祭 みたまぬきの儀

午前七時三十分～

送霊祭 霊牌奉送の儀

十八日(木)午前八時～八時十五分

御神火奉戴の儀

午前八時三十分～十時

送霊祭 浄火の儀

午後一時～

霊牌合祀祭

十九日(金)午前十時～十二時

末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭

二十日(土)午前九時二十分～十二時

霊牌焼納・後片付け

九日(火)午後二時～

霊牌合祀祭(命日供養祭は繰り上げて実施)

繰り上げて実施

※八月十六日～二十日は命日供養祭は繰り上げて実施

追伸

本年の盂蘭盆供養大祭等は中止となりましたが来年の大祭には、是非ご奉

仕いただきますようしくお願い申し上げます。

随想

楠本加美野先生に導かれて

霊宮聖使命会事務部会員課

新 宮

一

「不幸も、苦痛も、競争者までもが、その人の生命を生長させるために与えてくれるものであり、それを感謝して受けた時、その人の生命が最もすみやかに生長する、生長と共にその問題は解決する」『あなたは無限能力者』はしがきより」

私は平成二十六年に、宇治別格本山での一般練成会に参加したあと、研修生となり、楠本先生が長崎の生長の家総本山に行かれる九月まで、先生のお話を聴く機会を得ました。私は、楠本先生の講話を聴いて、生長の家の真理の深さに感動し、研修生をやってみたと思います。

楠本先生とは、練成会の座談会、研修生の輪読会、毎月の面談などで、直接

質問やお話をする機会があり、今、思えば大変ありがたいことでした。先生は「どんな細かい質問でもしなさい、そこから、何か得られるものがあるかもしれない。」と言われ、毎回の研修生の輪読会では、今日は、何を質問しようかと考えたものでした。

あるとき、先生に、結婚についてご相談したところ、「まずは、就職することだな」と言われました。また、結婚練成会の楠本先生の講話の中で、話をされていたことを心にとどめ、実践してききました。また、あるときの輪読会で、先生に、「数ある生長の家の本の中で、何を読んでいったらいいでしょうか」と質問したときに、『生命の真相』と他の本を平行して読んだらいいよ」と教えていただきました。そして、このこ



とは、現在も実践しています。

こうして楠本先生に教えられた

ことを実践する中で、宇治で、結婚をさせていただくことができました。

そして、私の妻も、楠本先生に導かれていたことが、結婚後、分かりました。それは、妻の両親が、妻が生まれる前、不調和だった時期があったのですが、楠本先生のおかげで、その不調和を乗り越えることができたことです。義母は、河口湖練成道場に楠本先生がいらつしやるときに、奉仕員をしていました。一時、義母と義父は、不調和で別れていたのですが、楠本先生が仲を取り持ってください、復縁することができたのです。そして、その後、私の妻が生まれています。楠本先生がおられたからこそ、妻がこの世に生まれ私は妻と出会うことができたのです。

楠本先生のこれまでのお導きと、霊界からの今後のお導きに感謝申し上げます。

7月 で先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、30名まで参加できます。

日付・曜日	テーマ	時間	講話 及び 行	講師	テキスト
2日 土	根本真理	10:10～11:00	開会の祈り・実相は完全円満	樺本 一子	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		11:15～12:00	本当の祈りとは ～神想観は素晴らしい～	阿部 秀輝	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	お父さんお母さんに感謝しよう	岡田 浩二	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		14:00～14:45	自分が変われば世界が変わる！	清水 志郎	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		14:45～15:20	如意宝珠観 実修・開会の祈り	清水 志郎	
3日 日	生長の家の生活法	10:10～11:00	心の窓を開いて光を見よ ～日時主義の実践～	岡田 浩二	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		11:15～12:00	常に祈りと共に ～祝福礼拝の生活～	千羽 真平	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	光明の生活法	堀端 芳樹	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
		14:15～15:00	愛と祝福の言葉を雨降らそう	樺本 一子	〔合本讃歌〕「神と偕に生きる真理365章」
9日 土	喜びの 先祖・流産児供養	10:10～11:00	神に祝福されたるわが人生	清水 志郎	『日々の祈り』『人生の断想』
		11:15～12:00	報恩感謝の生活	樺本 一子	『日々の祈り』『人生の断想』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	藤本 和博	
		13:15～14:00	神・先祖・父母に生かされて	岡田 浩二	『日々の祈り』『人生の断想』
		14:15～15:05	喜びの先祖・流産児供養について 開会の祈り	堀端 芳樹	〔養供養入門〕
10日 日	働く喜び	10:10～11:00	仕事の意義と尊さ	岡田 浩二	『日々の祈り』『人生の断想』
		11:15～12:00	神の生ける仕事をするには	田野 靖彦	『日々の祈り』『人生の断想』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	村上 麻衣	
		13:15～14:00	神様のための仕事を為せ	小野 大作	『日々の祈り』『人生の断想』
		14:15～15:05	全ての幸福は神より来たる・開会の祈り	樺本 一子	『日々の祈り』『人生の断想』
5月16日午後3時30分より「先祖・流産児供養祭」が執り行われます。記載した冊子を奉納金1柱100円以上を添えて現金書留にてお送りくだされば、宝蔵神社聖殿に奉安されます(メチは13日必着)。「先祖・流産児供養祭」はFacebook投稿からライブ配信いたします。ぜひご覧ください。					
16日 土	祈り合いの 神想観	10:10～11:00	唯一の神に創られた完全な世界	清水 志郎	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		11:15～12:00	人間は金剛不壊の如来身である	岡田 浩二	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	「祈り」は命の宣り言	新宮 一	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		14:00～14:45	祈りは必ず叶えられる	樺本 一子	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		14:45～15:20	祈り合いの神想観 実修・開会の祈り	樺本 一子	
17日 日	調和した生活を 送るには	10:10～11:00	全ての救いは神の子の自覚から	樺本 一子	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		11:15～12:00	父母への感謝が幸福への道	阿部 秀輝	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	田野 明日香	
		13:15～14:00	拝み合いの世界	岡田 浩二	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
		14:15～15:05	横の真理と縦の真理・開会の祈り	堀端 芳樹	〔如意自在の生活365章〕「森の日常らし」
23日 土	希望を叶える	10:10～11:00	自己を劣等視するな、神の子ではないか！	樺本 一子	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		11:15～12:00	あなたの希望を実現するには	岡田 浩二	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	藤本 幸子	
		13:15～14:00	天分を生きる幸せ	岡田 伊都子	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		14:15～15:00	小さな愛行が迷いの雲を吹き払う突破口	清水 志郎	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
24日 日	明るく健康に 生きる	10:10～11:00	神のみが実在 ～無きものを無きとせよ～	岡田 浩二	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		11:15～12:00	愉快に楽しく勇敢に ～生長の家の生き方～	千羽 真平	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	小田 榛子	
		13:15～14:00	あなたの人生に微笑みかけよ	樺本 一子	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
		14:15～15:05	心と運命・開会の祈り	堀端 芳樹	〔凡庸の唄〕「生活の智慧365章」
30日 土	浄 心 行	10:10～11:00	開会の祈り・罪が実在するという常識を超えよ！	清水 志郎	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」
		11:15～12:00	新たに生まれるということ ～浄心行について～	岡田 伊都子	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」
		12:00～13:00	浄心行用紙記載・昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	父母の愛に導かれて	樺本 一子	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」
		13:55～15:00	浄心行実修・開会の祈り	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」「万物調和六章経」
		31日 日	光を揚げよう	10:10～11:00	神は光源、吾れらは光
11:15～12:00	神の子の光が世界を照らす ～神・自然・人間の調和する世界平和実現へ～			岡田 浩二	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」
12:00～13:00	昼食・休憩				昼食希望の方はご予約ください
13:00～13:15	体験談			岡田 多美子	
13:15～14:00	愛行こそわが使命			田野 靖彦	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」
14:15～15:05	喜びの三正行・開会の祈り			堀端 芳樹	〔光明法語〕「いのちを引き出す練成会」

※参加は事前予約制となっております。2日前までには、お電話または申込フォーム(本山ホームページ、Facebookページからお入りいただけます)にてお申し込みください。分からないことがありましたら、練成部(0774-21-2153)までご連絡ください。



会場での講話聴講にぜひお越しください

感染拡大に十分配慮したうえ、講話の聴講を受け付けます。

※参加人数は先着30名までとなっております。

◆ 奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・750円

◆ 健康リスクを踏まえ、以下の症状に該当する方の参加は遠慮いただいています

体温37度以上、咳が出る方、息苦しさ、だるさがある、吐き気のある方等

※当日検温で体温37度以上の方は参加することができません。

◆ 参加に当たっての注意事項

- ・ 宿泊はできません。
- ・ 本山ではマスクの着用をしてください。
(一枚50円で受付でも販売しています)
- ・ トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・ 受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ ソーシャルディスタンス(約2メートル)を守り、身体的接触(握手やハグ)は避けてください。
- ・ 注意事項を守っていただけない方の参加はお断りいたします。



◆ 受付時

- ・ 申込用紙の体調記入欄を必ずご記入ください。
- ・ 検温を実施いたします。体温37度以上の方は参加をご遠慮いただきます。

◆ 会場内での注意事項

- ・ 座席はソーシャルディスタンスを保っています。椅子の移動はご遠慮ください。
- ・ 至近距離での会話、大声での会話はしないでください。
- ・ 飲食はご遠慮ください。

◆ 食堂使用時の注意事項（昼食利用の方は事前にご予約ください）

- ・ マイ箸・マイボトル・ハンカチをご持参ください。
- ・ 1テーブルに1名ずつ座り、一方向を向いて食事をしてください。
- ・ 食堂内での会話はしないでください(黙食)。

◆ お申し込み方法（締切：参加日2日前まで）

- ・ 練成部へのお電話(0774-21-2153)または申込フォーム(Facebook及びホームページから入れます)にて、名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝え、お申し込みください。



追悼 楠本加美野先生 お礼状

第3弾

T. E (50代) (女性)

楠本加美野先生ご逝去の報に接し、先生のご冥福をお祈り申し上げますと共に、先生への感謝の気持ちをお伝えさせていただきます。

楠本先生には、十日間の一般練成会で大変お世話になりました。私は結婚後、なかなか子宝に恵まれませんでした。宇治の一般練成会に何度も参加させていただきました。食堂で楠本先生をお見かけし、ご挨拶申し上げると、「あんだ、見た顔だね」と仰ってください、度々お話しをさせていただきました。

楠本先生は、大大先生なのに、親しみやすく、私は先生のお顔を見るとつい話しかけていたものであります。先生は、私の悩みを聴いてくださり、『人類無罪宣言』を書写するの、いいよ」と、ご指導くださいました。

私が「先生、おなかを触ってください」とお願いすると、「大丈夫だ！生まれる！」と優しく手を当ててくださいました。

練成会から帰りましてから、『人類無罪宣言』を早速書写しました。このご本は、小さな文字で書かれており、しかも分厚く、書き写すだけでも随分時間がかかりました。一度写し終わり、もう一度書きました。二度書写したノートを持って練成会に参加し、楠本先生に見ていただきました。「二回も書いた人はいないねー、ハッハッハッ」と、笑っておっしゃいました。

その後、先祖供養、聖經読誦を続けました。結婚後丁度七年で妊娠し、結婚八年目に、元気な女の子を出産致しました。

娘が三才の時、娘を連れて母と三人で楠本先生にお礼に行きました。先生は、「良かったね」と、とても喜んでくださり、娘と一緒に写真も撮ってくださいました。

さいました。お陰様で、この娘もこの春から小学三年生になり、元気に楽しく学校に通っています。今の幸せな毎日、生長の家のみ教え、楠本先生のお陰です。

楠本先生は、光明化運動の先頭を走りつづけられ、数えきれないほど沢山の人々を救われました。今頃霊界で谷口雅春先生からお褒めの言葉、労いの言葉を頂いておられることと思います。楠本先生、これからも霊界から私達をご指導くださいませ。有難うございました。

S. A (80代) (女性)

楠本先生の言葉は神の言葉！先生のご指導に「ハイ！」を実行し、無限供給を頂きました。

平成三年仕事を辞めて専業主婦になりました。そして長年共働きをした褒美に宇治の一般練成会を受けたいと夫に頼みました。やっと許しが出て八月十日間の一般練成会を受けることが出来ました。楠本先生に個人指導を受けることもできました。

練成会最終日、楠本先生に帰りのご挨拶をしたら、「明日から孟蘭盆供養大祭があるから奉仕をしてください」と言われ、急遽奉仕をすることになりました。流産児供養塔の担当でした。大祭も終わり、皆さんが帰られるので私も帰ろうとすると今度は楠本先生が「夜の反省会に参加しなさい」と、言われ参加しました。

楠本先生は「今夜は気分がいいから」と仰って、最初で最後だからと歌を歌われました。大変珍しいことだったようです。

翌朝の大拝殿での神想観中、黄色地のベビー服、同じ柄のベビー布団、丸々太った赤ちゃんがニコニコ笑って出てきました。楠本先生に報告したところ、先生は「君の真心からの奉仕で流産児が救われたんだ、良かったね」と言ってくれました。

帰り道、地面が光り輝いていました。竹林の中の竹も木も黄金色の光に満ちあふれていました。下ったところにある石灯籠の一つ一つが、赤い胸当てを当てたお地藏さまとなって合掌してくださいました。

帰りも指定席を申し込んだところ「あなたは運がいいね。一人キャンセルが出たので乗れますよ」といつてくださり、乗ってからも良いことづくめで楽しい旅でした。

その後、七十五才の定年まで奉仕をさせていただきました。楠本先生、素晴らしいご縁を頂き、有難うございました。

W. U (50代〈女性〉)

昭和六十二年に、当時宇治別格本山の職員だった私の結婚が決まったとき、そのことを喜んでくださった楠本先生が、「あんた、結婚が決まった体験談をしたらいいよ」と言ってくださり、練成会の夜にある講話の前の十分間で、何度か体験談をさせていただいたことがあった。当時は何故そう言ってくださったのか分からなかった。しかし今思い返すと、あのとき話をするにによって若い私が結婚への決意と、神縁を感じられるようにとの先生のご愛念だったに違いない。

お仲人をしていただいたことで、祝



賀会で主人との出会いを私の日記を読みながら語ってください

た先生は、終わった後にその日記を食堂のテーブルの下に置いたまま帰られて、慌てて奥様が「あなたの大事な日記を主人が置きっぱなしで返していいのでは」と電話をくださったこともあった。そのようなそっかしいところも、多くの人から愛される楠本先生であつたに違いない。

結婚披露宴で私の当時二十歳だったダウン症の妹と、末の中三の妹が故郷の民謡を日舞で披露したときに、楠本先生と奥様は大粒の涙を何度もハンカチで拭きながら「よかったなあ、いい妹さんだなあ」と言ってくださった。

結婚して長女、二女の後、十一年目に長男が誕生した。楠本先生に報告すると「そうか、よかったなあ、男が産まれたかあ」と亡き奥様の分まで喜んでくださった。

主人が四十歳の時に宇治から本部へと転籍となり、送別会を開いてくださったときに、講堂で当時一歳の歩き始めた長男が、楠本先生と同じテーブルに付き、まあいい眼を見開いて、先生と二人で見つめ合っている写真がある。これは私の心の中の宝物である。

その人その人に応じてご愛念を、言葉や祈りや眼差しで捧げておられたお姿を思い出す。
「ようやくこちらにきましたか」と奥様に言われながらも、霊界で活躍されていることを想い、今までのご愛念に感謝と祈りを捧げます。

「先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

N. K (50代) (女性)

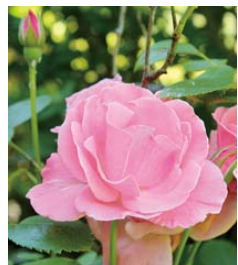
Facebookの講話動画で拝見していた講師の方々の生の講話を聴くことができて感動しました。余りの嬉しさに涙が止まりませんでした。

昨年十一月より、母が奈良県の病院に入院しており、そのお見舞いに来るたびに、宇治別格本山に寄らせていただいていた。今回はこの一日講話に参加することが出来てとても嬉しく、心より感謝申し上げます。

母は旅行先の奈良で事故にあり、突

然の入院となりました。いろいろな心配や不安なことがありました。その都度、「善一元の世界、何があっても大丈夫！必ず良くなる！」と言い聞かせていました。お陰様で、退院できることになりました。また、母が奈良に入院したおかげで宇治別格本山に来ることも出来たので、悪いように思えることも、決してそうではないと実感しています。生長の家のみ教えを知っていて、本当に幸せでした。

今回のテーマ「祈り」はまさに今の私にピッタリの内容でした。祈りが生命宣言であり、「私は神の子です」と宣



言すること、そして常に神様を想うことが大切であると学びました。

私はどう

しても自分を好きになれません。過去の自分を思い出しては自己嫌悪になります。なので、良い人になろうと努力するので、時々疲れてしまっています。そしてまた自己嫌悪に陥ります。

今日の榎本講師の講話には、涙が止まりませんでした。何か失敗しても、昔を思い出しても、自分を責めたり裁いたりせず、神様にすべてお任せすることから始めてみようと思います。

「今そのままで神の子！私は神の子！はい！その通りです！」と繰り返し、素直に言ってみます。有難うございます。

M. I (60代) (女性)

今や地球環境は、悪化へと進んでいるように見えます。私は、家庭菜園を

ちを生かすことを心がけてきています。しかし、今日の岡田浩二講師の素晴らしい講話を聴くことができて、私はまだまだ些細なことで満足していたことに気づかされました。神の子だからすること、神の子だから出来ることを発信していきたいと思わせていただきました。

「吾祈れば天地応え、吾動けば宇宙動く」という祈りについて、私は、どうしてもちつぽけな自分から抜け出せないでいます。榎本講師の講話の中で、十全の中に私は住んでいると言ってくださる言葉が、心に響きました。完全で十全であらせられる神の子である私をもっと、喜んで喜んで祈っていききたいと思わせていただきました。

清水講師には、前回も「神は光で、光一元である」と、教えていただきましたし



したり、物を大切にしたり、工夫をして物のいのちを

たことで、心が解放されて、楽になりました。そして娘の態度に変化が現れて、孫の病氣も好転してきました。今日はそれも現象で、何があっても光を観ていくこと、自分の尺度を捨てていく、波面を見るのではなく、本当のお月様を観て行きます。

堀端総務のご講話、もっともとお聴きしたかったです。根本の大切なことを、解かりやすくお説きくださいまして有難うございました。



D. Y

(30代) (女性)

今回久しぶりに宇治の一日講話に参加して、講師の方々のお話をそのまま素直に聴かせていただくことができました。

日常生活では、聖典拜読や神想観をしても、そのまま受け取ることが出来なくて、こんな自分は幸せになってはいけないという想いが心の中にあって、真理の言葉をブロックしていました。

千羽講師の講話の中にも「私達が幸せを受け入れる覚悟が必要である」とおっしゃっていて、神様がいくら私達

を幸せにしたいと思っても、それを受け取る私が拒否していたら、神様は幸せを与えたくても与えられないんだということがわかりました。神様は私を見放したわけではなく、幸せを与えてくれなかったわけでもなく、自分が神様からの幸せを受け取るうとしなかったということに気づかされました。

「祈り合いの神想観」では、祈られる側として参加しました。今までは祈られる側は恥ずかしさもあって、皆さんの前に座することに抵抗があったのですが、今回はそのままの自分はどうちに座りたいかをごまかさず、祈って欲しいという思いのまま行動しました。すると家での神想観とは違い、自分を否定したり、この先の不安を感じることなく、心からの安心感と神様に護られて



ている自分を感ずることが出来ました。有難うございました。

A. R (70代) (女性)

講話を聴いていますと、なんととも言えない心地よさと幸福な気持ちになります。この気持ちを大切に、日々の生活を過ごしたく思います。

二年余りのコロナ感染を避けるための「巣ごもり生活」の中でも、今までの幾度となく受けた練成会のおかげで、暗い人類意識を吹き飛ばすことが出来ました。

しかし、時間が過ぎていく中で、マイナスの人類意識に負けそうになる時に宇治で一日講話を開催してくださったことの喜びは、なんと表現したらよいのでしょうか！今の私には、参加することの必要性をひしひしと感じています。信仰の大切さを改めて教えてくださるご講話でもありました。今日はとても



幸せな気持ちです。有難うございます。

K. M (50代) (女性)

長田講師が本山を去られ、もう本山にいらっしやらないことは承知で参りましたが、残念で、寂しい気持ちはぬぐえませんで。

今日参加させていただいて、お話が聴けて、心が落ち着きました。

清水講師の「生かされていたのだ」「生きていくのではない、生かされているんだ」という、明るく、力強いお話や岡田浩二講師の「和解の神想観」のエピソード、ルームメイトのいらしたスペースに向かって神想観をしたというお話しや榎本講師の「自分がやるのではない、全てを神様に全托したら、愛行も神催しのものとなり、顔を洗うことも、お風呂に入ることも、友達とお茶することも全てが愛行になる」というお話、そうになりたいと思いました。堀端総務の「縦の真理 横の真理」のお話しの中でも「環境（肉体）は心の影である、形に現れることで自己反省となる」というお話。お話はどれも心に沁みました。今日来ることが出来て

本当に良かったです。また是非来させてください。

S. W (50代) (女性)

このたびは、二日間参加させていただき、大変貴重な時間を過ごすことができました。有難うございました。

日頃の生活の中で、つつい心が固くなり、柔らかさを失うことがあったり、また六月から仕事で大役を拝することになり、心を整えたいと思って参加いたしました。

参加して本当に良かったです。どの講話の中にも自分が知りたいと思っていたことのお答えが出てきて、大変うれしく、有難かったです。今後も度々参加させていただければと思います。



〈神癒祈願のお礼状〉



リハビリで

手の麻痺が回復

T・N 〈女性〉

長い間、祈願していただき、ありがとうございました。主人が一昨年、前立腺がんになり、昨年は脳梗塞と続けて大病を患いました。心が折れそうになつてしまいましたが、必ず良くなると思つて神様に全てをお任せしようと思ひました。

いずれも快癒し、前立腺の定期健診では、今のところ大丈夫と言われている。です。

脳梗塞もはじめは片手の麻痺が残り、一人では何もできない状態でしたが、五十日間のリハビリでボタンが留められるようになり、お箸で食事ができるようになつて退院してきました。とに

かく、自分のことができるようにと医師にお願いし、リハビリの方々も一生懸命やってくさいました。

現在は自分の事はできるようにまで回復し、本当に祈願していただいたお陰だと感謝するばかりです。ありがとうございます。

無事に娘が出産しました

M・R 〈女性〉

娘が切迫早産、前置胎盤の状態で入院しました。検査の結果、胎盤が癒着していることが分かりました。帝王切開することになり、神癒祈願を申し込ませていただきました。

手術予定日までに出血する可能性もあり、また手術の際には大量出血が予想され、とても危険な手術になると言われました。お陰様で手術日までは出血もなく、無事に出産できました。手術の際の大量出血に備えて、娘は二〇〇ccの自分の血を用意していましたが、それを使うこともなく手術が終わりました。

神癒人型に守られ、たくさんの方々の力を貸していただいたことに、心より感謝しております。本当にありがとうございます。

〈写経のお礼状〉



友人の孫の

実相顕現祈願が成就

K・K 〈女性〉

友人の孫娘が小学生の時から、十年以上引きこもっており、家族間でも会話があまり無いと聞きました。

私は一年に何度か宇治に写経奉納しているの、祈願項目に彼女の実相顕現を書き、心を込めて写経し奉納しました。先日、友人から孫娘が「おばあちゃん」と声をかけてくれ、ご飯も食べてくれたと報告がありました。

奉納してから約一ヶ月で叶うとは夢のようで、私もとても嬉しく、本当に宇治に救われていると思ひました。

◆ 7月 宇治別格本山で行われる行事 ◆



- 11日(月)10:00～ 自然災害物故者慰霊塔月次祭
 13日(水)10:00～ 宝蔵神社月次祭《ライブ配信》
 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
 16日(土)15:30～ 宝蔵神社 先祖・流産児供養祭《ライブ配信》
 19日(火)10:00～ 末一稲荷神社月次祭、精霊招魂神社月次祭
 ※すべて無参列となっております。ご参列はご遠慮ください。



宝蔵神社月次祭、先祖・流産児供養祭はFacebookページ「生長の家宇治別格本山」にてライブ配信いたします。ぜひご覧ください。

☆霊牌を記載していただき、奉納金1柱100円以上を添え、現金書留にてお送りください。先祖流産児供養祭で宝蔵神社霊殿に奉安されます。オンラインでご供養ください。

◆ オンラインによる個人指導(無料)を行っております ◆

時間：9:20～12:00・13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
 岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
 (担当講師の希望はお受けできません)



使用媒体：zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：メールアドレス：rensei@uji-sni.jp、またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前・電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。練成部より担当講師等の連絡事項を返信いたします。



練成会は、令和4年7月までの中止が決定しております。
 再開につきましては、ホームページまたはFacebook、お電話でお問い合わせください。



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
 京都府宇治市宇治塔の川 32
 Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。